日本共産党がアドバイザー

2013 年 7 月の参院選で躍進した日本共産党。「ブラック 企業規制」「学費負担の軽減」などを政府に迫り、青年といっ しょに声をあげ、政治を動かしています。

設け最優先で人間を粗末にあつかう資本主義を告発し、の りこえる道を科学的に明らかにしています。ほんとうの意味で 自由で、人間らしく生きられる社会へ――。社会を変える展望 を学び、行動する民青の頼もしい相談相手です。





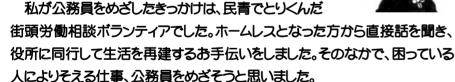
週1回の班会議が基本

班会では、なんでも語り合う「3 分間スピーチ」と、民 青新聞を読んでの学習や交流を基本に、一人ひとりの やりたいことを出し合い、とりくみを相談します。

同盟費は、毎月550円(減額・免除制度あり)

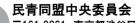


困っている人の支えになりたい ―民青での学びが役立っています 自治体職員 藤田かおりさん (20代)



学生時代に「事実や実態から出発する」ことの大切さを学んだことは、いま の私の土台となっています。そんな学びができるのは民青の大きな魅力だと 思います。

多くの学生の方に、民責で学んだり、いろんな体験をしてほしいです。



〒161-0061 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-20-2 TEL 03-5772-5701 http://www.dyli.or.jp/



民青同盟富山県委員会 〒930-0003 富山市桜町 2-4-20 Email minsei.tvm@gmail.com

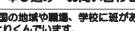


被災地ボランティアに行こう!!



仮設住宅を訪問し、「網戸をつけてほしい」など要望 を聞いてまわりました。要望を行政に伝えるなかで、 実際に成果も、被災者の役に立てて、嬉しかったです。

> 今年もGWに計画中。 申し込み・お問い合わせは



15~30歳までの青年が活動する団体です。全国の地域や職場、学校に班があ (民書同盟) り、週1回の班会をひらいて学びや交流、行動にとりくんでいます。



活動テーマは「つながる、学ぶ、変えられる」

「科学の目」で学んでいます

みや問題点を明らかにし、未来への展望をさし 示した理論(科学的社会主義)を学んでいます。 さまざまな問題のおおもとに迫る学びをする 力になっています。

●マルクスに注目が

カール・マルクスの書き込み入りの『資本論』 と『共産党宣言』が2013年に、ユネスコの世界



遺産に。資本主義の ゆくすえが問われる なか、日本でも世界 でも、マルクスへの 注目が広がっています。

このままゼロに



原発

首相官邸前行動など、原発ゼロの行動に 参加してきました。いま、日本で動いてい る原発がないのは、みんなの行動の成果だと 思います。



福島の方たちの実情や不安を聞き、「こ んな事故は二度とくり返してはいけない」と 痛感しました。



歴史の真実に 目をむけて学んでいます



靖国神社や日本軍「慰安婦」問題の歴史を知り、 アジアや世界の国々と友好関係をつくる方向性 が見えてきて、前向きになりました。



韓国フィールドワークで、元「慰安婦」の方に 話を聞き、マスコミやネットの情報に流されず、 自分の目で見ることや体験することの大 事さを実感しました。



'働くこと""生きること" を見つめて



地元のブラックバイト や就活の実態調査をま とめて、社会にアピールし てきました。国が対策にの りだしたときは、思い切っ て声をあげてよかったと思 いました。

厚労省が スラック企業調査

- 違法な時間外労働
- ・賃金不払い残業 23.9%
- 賃金など明示せず 19.4%

(プラック企業の疑いのある5111 事業所への立ち入り調査から)



社会人OBをまねいた「就活力フェーでは、 不安にこたえてもらったり、「お金だけでなく、 どんな生き方がしたいかも大事」とのア ドバイスをもらい、とても参考になりました。



"戦争する国"は許さない "自由をまもれ"とカクサン!



世界では軍事同盟が 次々になくなってい ることを学び、憲法9条 は先進的だと思いました。





フェイスブックでよびかけられ、秘密保護 法に反対する学生デモに参加しました。 新入生といっしょにデモしたいと計画中です。



お金の負担が少なく 学べるように



税金の使い方を変えれば、 学費を安くできると知り、 視野が広がりました。 実態調査や学費負担の軽減

をもとめる署名にとりくみ、 やりがいを感じています。



私立130万円

国立80万 日本 アメリカ58万

フランス2.4万

フィンランドO



就職のために、いい成績や資格をとることで頭 がいっぱいだったけど、みんせいで**「なぜ学** ぶのか」を交流するなかで、大学での学びを 社会に還元することが大事だわかり、学ぶこと が楽しくなりました。

